

BMW Motorradのマキシ・スクーター 「BMW C 600 Sport」 「BMW C 650 GT」に 特別仕様車を設定



ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長: アラン・ハリス）は、2012年11月に販売を開始したBMW Motorrad初のマキシ・スクーター「BMW C 600 Sport（シー・ロップバック・スポーツ）」、ならびに、「BMW C 650 GT（シー・ロップバック・ゴジュー・ジーティー）」の特別仕様モデル、「BMW C 600 Sport Special Edition（スペシャル・エディション）」、および、「BMW C 650 GT Special Edition（スペシャル・エディション）」を、全国のBMW Motorrad正規ディーラーで、2014年5月1日（木）より販売を開始すると発表した。

BMW C 600 Sport Special Editionは、Akrapovic製スポーツ・サイレンサー、スポーツ・シート、赤のリヤ・ショック・スプリングを特別装備するとともに、アルビン・ホワイトのボディ・カラーに、ルビンブルーメタリック・とレーシング・レッドのラインが施された特別カラーを採用し、スポーツ性をさらに高めたモデルである。一方、BMW C 650 GT Special Editionは、グラニック・グレー・メタリック・マットの特別カラーを身に纏い、ラゲッジ・ラック、トップ・ケース、シート・バックレストを標準装備し、長距離ツーリングにおける快適性をさらに高めている。

両モデルともに、ベース・モデルからの車両本体価格の上昇を最小限に留め、高い顧客メリットを実現している（たとえば、BMW C 600 Sport Special Editionでは、約15万円分の特別装備を採用しながら、価格上昇を9万円に抑えている）。

BMW C 600 Sport、および、BMW C 650 GTについて

マキシ・スクーター・セグメントにおいて初のプレミアム・モデルとなるBMW C 600 SportおよびBMW C 650 GTは、BMW Motorradの卓越した運動性能と、スクーター特有の俊敏性および走行快適性を融合し、新たな次元のダイナミックなライディング・エクスペリエンスを提供する。両マキシ・スクーターは、それぞれ異なる特徴を備え、幅広い顧客の要求に応えることが可能である。BMW C 600 Sportは、よりスポーティな走りを好むライダー向けに開発され、一方で、BMW C 650 GTは、長距離ツーリングでの優れた走行快適性を主眼に開発されたモデルである。

スポーティかつダイナミックなマキシ・スクーターであるBMW C 600 Sportは、フットレスト、シート、ハンドル・バーの3点のポジションを、人間工学的に最適なデザインとすることにより、アクティブなライディングを可能にする着座姿勢を生み出している。一方で、BMW C 650 GTは、ライダーおよびパッセンジャーに快適な乗り心地を提供するため、リラックスできる直立した着座姿勢を可能にするライダー・シートや、調整式バックレスト、ハイ・ハンドルバー、ならびに、パッセンジャー・フットレストを組み合わせることにより、優れたツーリング性能と長距離走行における高い快適性を実現している。さらに、大型の電動制御式ウィンドシールドを採用し、優れた防風および防雨性能を備える。

■ メーカー希望小売価格（8%消費税込み）

モデル	エンジン	トランスミッション	希望小売価格
BMW C 600 Sport Special Edition	647cc水冷4ストローク 並列2気筒DOHC	CVT	¥1,210,000
BMW C 650 GT Special Edition	44kW(60ps) / 7,500rpm 66Nm/6,000rpm		¥1,210,000

※上記メーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。

